

伝 統行事に拍手喝采!

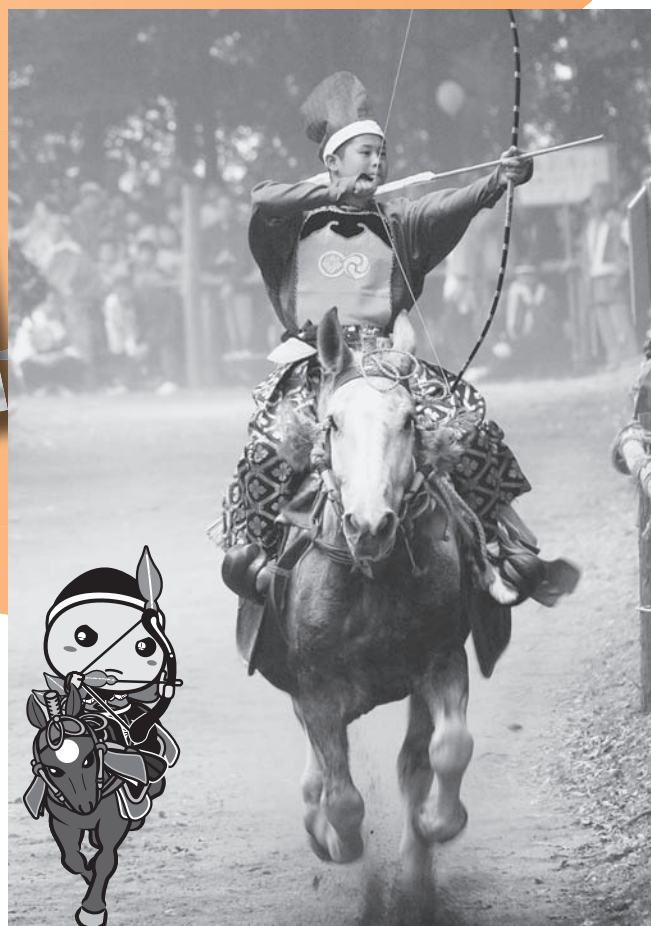
はくしゅかつさい
いづもいわい やぶさめ
— 出雲伊波比神社の流鏝馬 —

11月3日、出雲伊波比神社において流鏝馬が奉納されました。本祭りには、今年も大勢の観客が訪れ、様々な馬上芸が披露されるたびに大きな拍手が沸き起こりました。流鏝馬は、朝的あさまたちと夕的ゆふまたちの2度に分けて行われ、乗り子が馬上から矢を放つ矢的やまたちのほか、センス、ノロシ、ミカン、ムチ、モチなどが行われました。矢的では、矢が的に当たる度に、観客から大きな歓声があがりました。



- 一の馬 乗り子 初野 匡たすくくん (毛呂本郷)
- 二の馬 乗り子 石井 雄大ゆうだいくん (長瀬一区)
- 三の馬 乗り子 小川 巧流よしはるくん (沢田)

秋のイベント Zoom Up!



趣 向を凝らした遊びがたくさん!

— ヤングフェスティバル2011 —



11月3日、福祉会館駐車場で青少年相談員協議会主催の『ヤングフェスティバル2011』が行われました。あたってポン!をはじめとして、輪投げやクラフト、ストラックアウトなどたくさんのアトラクションが用意され、多くの子どもたちが楽しみました。

元 プロ野球選手の指導に感激!

— 第17回名球会メモリアルカップ 毛呂山少年野球大会 —



11月6日と13日、大類ソフトボールパークを主会場に『第17回名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会』が開催されました。町内外から本大会とジュニア大会にそれぞれ16チームが参加し、熱戦を繰り広げました。大会初日には、元プロ野球選手の松原誠さんによる野球指導も行われました。



見 事な菊が勢揃い!

— 第40回毛呂山菊花展覧会 —

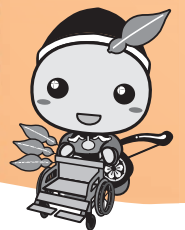
11月2日から4日まで、福祉会館駐車場で『第40回毛呂山菊花展覧会』が開催されました。町民の皆さんが丹精込めて育てた色とりどりの菊が咲き競い、菊が展示された会場は、多くの来場者で賑わい、見事に育てられた菊に見入っていました。



皆 で楽しむ福祉の祭典

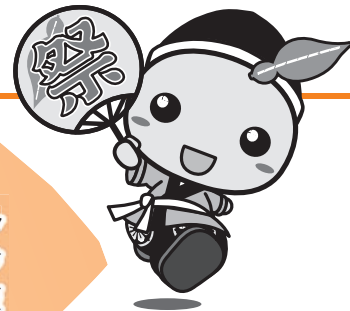
— 第21回ふれあい広場 —

11月6日、役場来客駐車場で『第21回ふれあい広場』が開催されました。福祉関係団体による模擬店などのほか、車イスや手話体験などが行われました。ステージでは、川角小学校の鼓笛演奏や日本医療科学大学によるよさこい、あいあい作業所・滝ノ入作業所によるマリンバ演奏などが行われたほか、一般参加による「マルモリダンス」が行われました。たくさんの楽しい催しに、当日は、多くの人が訪れ、会場は賑わいを見せていました。



まつりで被災地を応援！

— 第18回産業まつり —



11月12日、13日、総合公園において『第18回産業まつり』が開催されました。会場では、町の特産品がたくさん出店され、多くの人々が訪れました。また、今年には東日本大震災被災地の支援として、商工会女性部などによる被災地の物産が販売されたほか、福島県から大道芸人も参加し、まつりを盛り上げました。そして、今年も友情都市である宮崎県木城町がPRのために訪れ、ブースを開設したほか、舞台においては、木城町の神事「比木神楽」を披露しました。



日ごろの訓練の成果を披露！

— 西入間支部・消防署連合特別点検 —



11月6日、泉野小学校において『西入間支部・消防署連合特別点検』が開催されました。当日は、毛呂山町、鳩山町、越生町の各消防団と西入間広域消防組合の人員、服装、規律の点検および機械器具の点検が行われました。消防団の規律のとれた動作や機械器具を素早く点検する動作などから日ごろの訓練の成果をうかがうことができました。

また、当日は、西入間広域消防組合管内の小学生を対象にした防火ポスターの表彰式も行われ、最優秀賞に毛呂山小学校4年生の諸貴智弘くんの作品が選ばれました。



美しい調べで観客を魅了!

— 第38回毛呂山町音楽祭 —

11月6日、福祉会館において『第38回毛呂山町音楽祭』が開催されました。当日は、小・中学生やサークルなど14団体が出場し、日ごろの練習成果を披露しました。会場内には、澄んだ歌声や吹奏楽の美しい調べが響きわたり、最後は出演者と観客が一体となって合唱を行い、会場は大いに盛り上がりました。



コミュニティの推進に期待!

— 目白台地区で神輿と太鼓を購入 —



目白台自治会では、今年度宝くじ助成金による「平成23年度一般コミュニティ助成事業助成金」を受け、子ども神輿、宮太鼓などを購入しました。目白台自治会では、これらの子ども神輿などを地域の人たちが毎年集う夏祭り事業などで活用することにより、明るい地域コミュニティづくりをいっそう推進できると期待を寄せています。

紅葉に色づいた鎌北湖を背景に写真撮影会

— 第12回鎌北湖紅葉まつり —

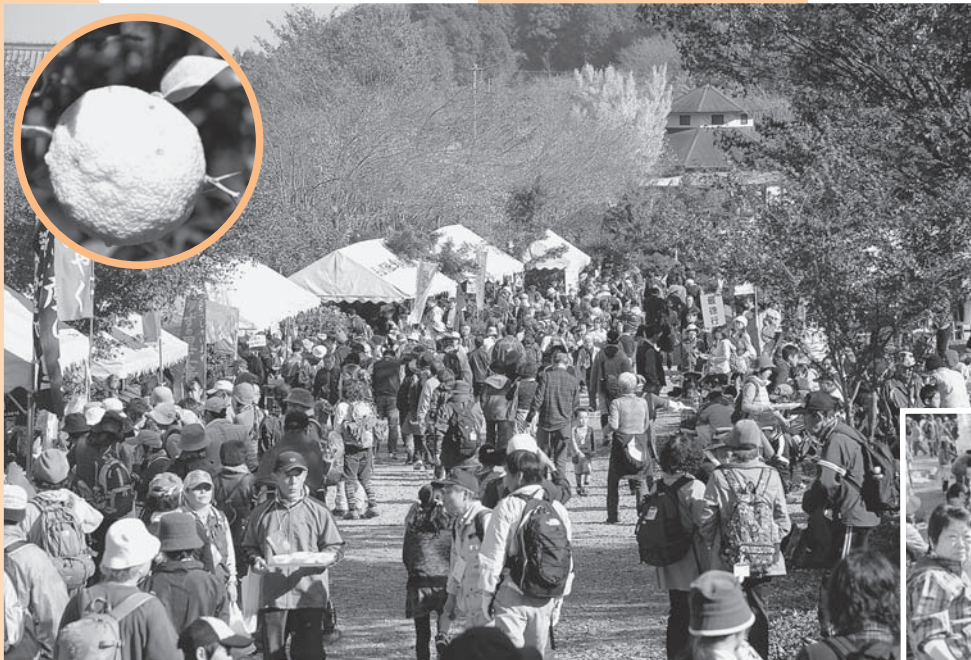
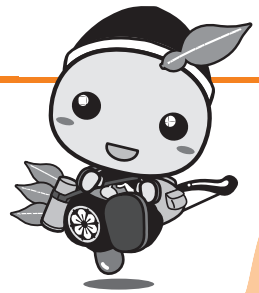
11月20日、『第12回鎌北湖紅葉まつり』が開催されました。美しく色づいた紅葉を背景にゆず娘がモデルとなり、撮影会が行われました。当日は、町内外から多くのカメラマンが詰めかけ、熱心に写真撮影を行っていました。また、ゆず湯、からみもちの無料サービスや農産物の加工品などの販売も行われ、大勢の人たちが鎌北湖を訪れました。



黄 金色に色づいたゆずの里山を歩く

— 第13回もろやまゆずの里ウォーク —

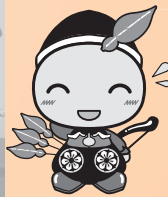
11月23日、『第13回もろやまゆずの里ウォーク』が開催され、約2,500人が参加しました。参加者は、黄色く色づいたゆずを眺めたり、紅葉の里山を各自のペースで歩いていました。休憩所のゆずの里オートキャンプ場では、ゆず湯のサービスや地元の実業家による出店が行われ、豚汁や焼きそばなどが販売されました。参加者は、思い思いにお弁当を広げ、秋の一日を楽しんでいました。



も ろ丸くんは今年も大人気!

— ゆるキャラサミットin羽生^{はにゅう} —

11月26日、27日の2日間、羽生市の羽生水郷公園において、『ゆるキャラサミットin羽生』が開催されました。もろ丸くんも2日間参加し、町のPRや他の自治体のゆるキャラと交流をするなど大活躍でした。会場には、両日で、約13万5千人が来場しました。



豚 玉毛丼で地産地消を!

— 学校給食に豚玉毛丼^{ぶったまげどん}が登場 —

11月11日、「彩の国ふるさと学校給食月間」にあわせ、町内の公立小中学校で毛呂山町のご当地グルメ「豚玉毛丼」が豚玉毛丼の具という形にアレンジされ出されました。当日は、ご飯に具をかけ、皆おいしそうに食べていました。



交通安全対策の一層の推進を！

— 交通安全母の会による
埼玉県知事のメッセージ伝達式 —



11月16日、交通安全母の会から井上町長に対し、埼玉県知事からの交通安全対策に対するメッセージが伝達されました。このメッセージは、悲惨な交通事故を防止し、安全で安心して暮らせる社会を築くため、交通事故のない「安心・安全 埼玉県」を目指すべく発せられたものでした。この日は、町に対して、交通安全母の会からも交通安全対策の一層の推進を望む声がありました。

ビンゴゲームに大盛り上がり！

— 第4回ゆずの里商店街秋まつり —

11月27日、毛呂本郷のいちよう広場で『第4回ゆずの里商店街秋まつり』が開催されました。会場では、願的当て大会のほか、フルーツやアコーディオンの演奏などが行われ、多くの人で賑わいました。そして恒例のビンゴゲームでは、当選者が出るたびに会場から歓声上がるなど、たいへんな盛り上がりを見せました。



住民皆さんのより一層の安心・安全をめざして！

— 災害時における防災に関する協定の締結 —

11月28日、西武通運株式会社と「災害時における緊急輸送物資等の運搬協力に関する協定」が締結されました。この協定は、地震や風水害などの災害が発生した時などに、災害応急対策の実施に必要な資機材や住民生活の早期安定を図るための食料品などの緊急輸送に対し、西武通運株式会社が町に協力することを取り決めた協定です。

11月12日、『第18回産業まつり』の会場において、友情都市盟約を結んでいる宮崎県木城町と「災害時相互応援に関する協定」が締結されました。この協定は、いずれかの地域で災害が発生した場合において、職員の派遣や資機材の提供、食料品・飲料水など生活必需品の提供などを行うことを内容とした協定です。

災害に強いまちづくり協定書調印式

災害時における緊急輸送物資等の運搬協力に関する協定

